



ゴア® TAG®
胸部大動脈ブランチ型ステントグラフトシステム

GORE® TAG®
Thoracic Branch Endoprosthesis

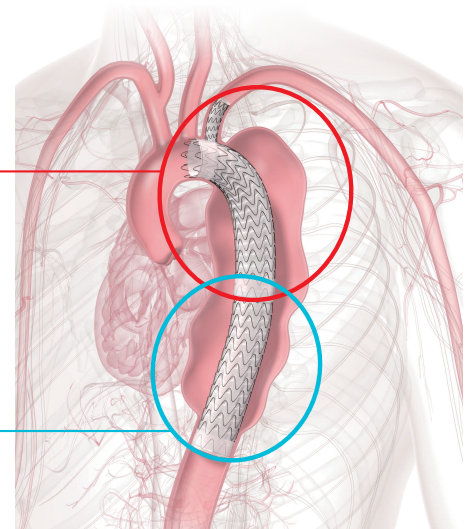
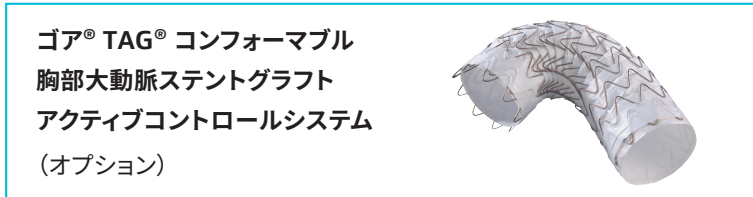
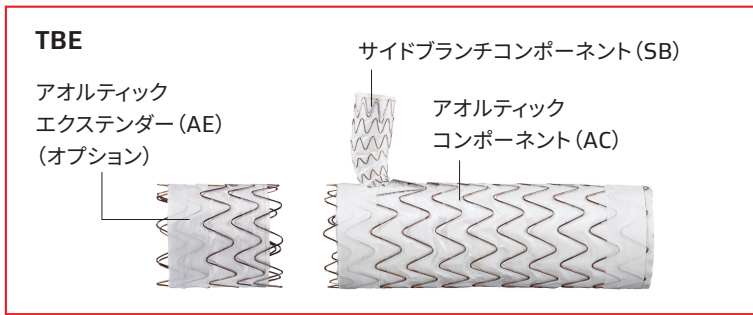
ゴア® TAG® 胸部大動脈ブランチ型
ステントグラフトシステム (TBE)

保険適用に関する お知らせ



Together, improving life

製品構成



イメージ図

特定保険医療材料

定義:146 大動脈用ステントグラフト	製品	保険償還価格 (令和7年9月1日時点)	1症例あたり 最大償還本数
(3) 胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分) ④分枝血管部分連結型 <ul style="list-style-type: none"> 胸部大動脈瘤、胸部大動脈解離又は外傷性大動脈損傷の治療を目的に使用されるものであること。 胸部大動脈に留置するステントグラフト及びステントグラフトを挿入するための付属品を含んでいるものであること。 血管分岐部に対応するための胸部大動脈用ステントグラフト(分枝血管部分)を連結する構造を有するものであること。 	アオルティック コンポーネント(AC) (品番 TAC-)	3,320,000円	1
		請求コード 739310020	
(6) 胸部大動脈用ステントグラフト(分枝血管部分) <ul style="list-style-type: none"> 胸部大動脈瘤、胸部大動脈解離又は外傷性大動脈損傷の治療を目的に使用されるものであること。 胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分)・分枝血管部分連結型と連結し、胸部大動脈の分枝血管に留置するステントグラフト及びステントグラフトを挿入するための付属品を含んでいるものであること。 	サイドブランチ コンポーネント(SB) (品番 TSB-)	976,000円	2*
		請求コード 739310022	
(4) 胸部大動脈用ステントグラフト(補助部分) ②分枝血管部分連結型 <ul style="list-style-type: none"> 胸部大動脈瘤、胸部大動脈解離又は外傷性大動脈損傷の治療を目的に使用されるものであること。 胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分)・分枝血管部分連結型の留置を補助する目的で使用されるものであること。 胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分)・分枝血管部分連結型の中枢側に留置するステントグラフト及びステントグラフトを挿入するための付属品を含んでいるものであること。 	アオルティック エクステンダー(AE) (品番 TE-)	1,020,000円	2*
		請求コード 739310021	
(3) 胸部大動脈ステントグラフト(メイン部分)②中枢端可動型 <ul style="list-style-type: none"> 胸部大動脈瘤、胸部大動脈解離又は外傷性大動脈損傷のうち、胸部大動脈瘤を含む1つ以上の疾患の治療を目的に使用されるものであること。 胸部大動脈に留置するステントグラフト及びステントグラフトを挿入するための付属品を含んでいるものであること。 血流の影響を軽減するための多段階の展開機構及びステントグラフトの展開後にデリバリーカテーテルの操作によりステントグラフトの中枢端が可動する機構を有すること。 	ゴア® TAG® コンフォーマブル 胸部大動脈 ステントグラフト アクティブ コントロールシステム (品番 TGM- 及びTGMR-)	1,490,000円	2*
		請求コード 729990001	

* 複数個の算定に当たっては、診療報酬明細書の摘要欄に複数個の当該材料による治療が適応となる旨を記載してください。

各種ガイドラインでの 左鎖骨下動脈の再建についての推奨事項

- STS/AATS (米国胸部外科学会) B型大動脈解離の治療に関する臨床診療ガイドライン (2022)¹
 - ー 脊髄虚血のリスクを減らすために、左鎖骨下動脈の順行性血流を阻害するTEVARカバー後の左鎖骨下動脈の血行再建術 (外科手術または血管内治療) が推奨される。(I-B)
- ESC (欧州心臓病学会) 末梢動脈・大動脈疾患管理ガイドライン (2024)²
 - ー 下行胸部大動脈瘤を有し、左鎖骨下動脈を計画的にカバーするTEVARを受ける患者では、脊髄虚血と脳卒中のリスクを軽減するために、TEVARの前に左鎖骨下動脈の血行再建術が推奨される。(I-B)
- JCS、JSVS 他 大動脈瘤・大動脈解離診療ガイドライン (2020)³
 - ー 中枢 Zone 2 landing のTEVARにおいて中枢神経障害を防ぐための左鎖骨下動脈・再建を考慮する。(IIa-C)
- 日本ステントグラフト実施基準管理委員会 (2025)⁴
 - ー 中枢 Zone 2 landing のTEVARにおいて中枢神経障害を防ぐための左鎖骨下動脈の再建 (血流温存) を推奨する。

特定保険医療材料の材料価格算定に関する留意事項

- 胸部大動脈用ステントグラフト (メイン部分)・分枝血管部分連結型は、日本ステントグラフト実施基準管理委員会の定める実施基準を遵守して使用した場合に、1回の手術に対し、1個を限度として算定できる。
- 病変長が長い場合など、複数個の胸部大動脈用ステントグラフトによる治療が必要になる場合であって、胸部大動脈用ステントグラフト (メイン部分)・分枝血管部分連結型と胸部大動脈用ステントグラフト (メイン部分)・中枢端可動型を同時に使用する場合は、1回の手術に対し、それぞれ1個を限度として算定できる。ただし、胸部大動脈用ステントグラフト (メイン部分)・中枢端可動型の算定に当たっては、診療報酬明細書の摘要欄に当該材料による治療が適応となる旨を記載すること。また、胸部大動脈用ステントグラフト (メイン部分)・中枢端可動型を複数個使用する場合は、医学的必要性が認められた場合に限り、2個を限度として算定して差し支えない。ただし、複数個の算定に当たっては、診療報酬明細書の摘要欄に複数個の当該材料による治療が適応となる旨を記載すること。
- 胸部大動脈用ステントグラフト (補助部分)・分枝血管部分連結型は、日本ステントグラフト実施基準管理委員会の定める実施基準を遵守して使用した場合に、1回の手術に対し1個を限度として算定できる。なお、複数個による治療が必要である場合、2個を限度として算定して差し支えない。ただし、複数個の算定に当たっては、診療報酬明細書の摘要欄に複数個の当該材料による治療が適応となる旨を記載すること。
- 胸部大動脈用ステントグラフト (分枝血管部分) は、日本ステントグラフト実施基準管理委員会の定める実施基準を遵守して使用した場合に、1回の手術に対し1個を限度として算定できる。なお、複数個による治療が必要である場合、2個を限度として算定して差し支えない。ただし、複数個の算定に当たっては、診療報酬明細書の摘要欄に複数個の当該材料による治療が適応となる旨を記載すること。

関連手技料

K561ステントグラフト内挿術 2 1以外の場合 イ胸部大動脈 56,560点

FAQ

Q1 TBEと胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分)・標準型の併用はできますか？

A 胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分)・分枝血管部分連結型と共に使用して償還されるのは、胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分)・中枢端可動型(ゴア® TAG® コンフォーマブル 胸部大動脈ステントグラフト アクティブコントロールシステム)のみとなります。

Q2 アオルティックエクステンダーをTBEの末梢の延長に使用できますか？

A TBEの末梢側には使用できません。胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分)・分枝血管部分連結型の中核側に留置するデバイスとなります。末梢側への延長は、胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分)・中枢端可動型(ゴア® TAG® コンフォーマブル 胸部大動脈ステントグラフト アクティブコントロールシステム)をご使用ください。

Q3 スネアカテーテルはどのような時に使用しますか？

A 胸部大動脈の分枝血管にサイドブランチコンポーネントを配置するために上肢から大腿動脈等へのプルスルーワイヤーを作成する際に使用されます。

References

- MacGillivray TE, Gleason TG, Patel HJ, Aldea GS, Bavaria JE, Beaver TM, Chen EP, Czerny M, Estrera AL, Firestone S, Fischbein MP, Hughes GC, Hui DS, Kissoon K, Lawton JS, Pacini D, Reece TB, Roselli EE, Stulak J. The Society of Thoracic Surgeons/American Association for Thoracic Surgery Clinical Practice Guidelines on the Management of Type B Aortic Dissection. *Ann Thorac Surg.* 2022 Apr;113(4):1073-1092. doi: 10.1016/j.athoracsur.2021.11.002. Epub 2022 Jan 25. Erratum in: *Ann Thorac Surg.* 2023 Nov;116(5):1120. doi: 10.1016/j.athoracsur.2023.09.005. PMID: 35090687.
- Mazzolari L, Teixido-Tura G, Lanzi S, Boc V, Bossone E, Brodmann M, Bura-Rivière A, De Backer J, Deglise S, Della Corte A, Heiss C, Kałużna-Oleksy M, Kurpas D, McEniery CM, Mirault T, Pasquet AA, Pitcher A, Schaubroeck HAI, Schlager O, Sirnes PA, Sprynger MG, Stabile E, Steinbach F, Thielmann M, van Kimmenade RRJ, Venermo M, Rodriguez-Palomares JF; ESC Scientific Document Group. 2024 ESC Guidelines for the management of peripheral arterial and aortic diseases. *Eur Heart J.* 2024 Sep 29;45(36):3538-3700. doi: 10.1093/eurheartj/ehae179. PMID: 39210722.
- 日本循環器学会/日本心臓血管外科学会/日本胸部外科学会/日本血管外科学会合同ガイドライン. 2020年改訂版 大動脈瘤・大動脈解離診療ガイドライン. https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/07/JCS2020_Ogino.pdf
- 日本ステントグラフト実施基準管理委員会 胸部大動脈瘤ステントグラフト実施基準 左鎖骨下動脈の温存の推奨について <http://stentgraft.jp/pro/pdf/20250424.pdf>

本資料は、以下の通知等に基づいて作成しておりますが、弊社は本資料により個別の事例に対する保険適用に関する確定的な判断を提供するものではありません。

- ・第612回中央社会保険医療協議会総会(令和7年7月16日)資料総-1
 - ・厚生労働省告示第233号 令和7年8月29日
 - ・医療機器の保険適用について 保医発0829第1号 令和7年8月29日
 - ・「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について 保医発0829第2号 令和7年8月29日
- 関連通知等の解釈等および個別の事例に対する保険適用の詳細につきましては、管轄の厚生局等にご確認いただくようお願いいたします。

「添文ナビ」アプリで電子添付文書をご参照ください



販売名: ゴア® TAG® 胸部大動脈ブランチ型ステントグラフトシステム
承認番号: 30600BZX00248000
一般的名称: 大動脈用ステントグラフト



販売名: ゴア®CTAG胸部大動脈ステントグラフトシステム
承認番号: 22500BZX00427000
一般的名称: 大動脈用ステントグラフト

本資料は医療関係者向けです。それ以外の方への再配布はご遠慮ください。全ての禁忌、警告、使用上の注意および有害事象に関する詳細は電子化された添付文書(電子添文)を必ずご参照ください。

© 2025 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア合同会社 無断転載・複製を禁じます。記載の商標は、Goreグループの関連会社または各権利者の商標です。

"Together, improving life"および記載のデザイン(ロゴ)は、Goreの商標です。 25AR3063-JA01 SEPTEMBER 2025

製造元 W. L. Gore & Associates, Inc.

製造販売元 **日本ゴア合同会社**
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル
T 03 6746 2560 F 03 6746 2561 goremedical.com/jp

